

初法座

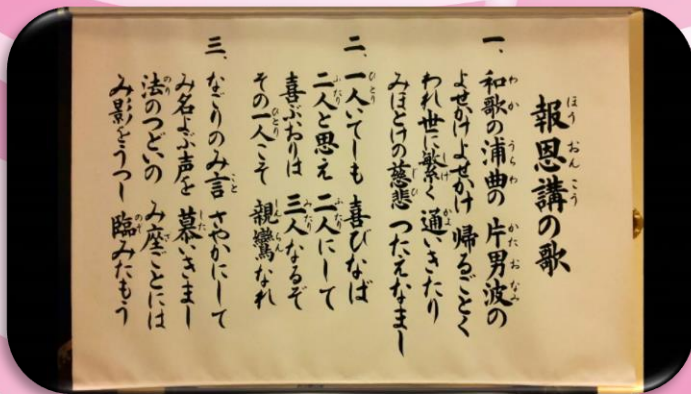
講師 安徳 剛典 師

2022. 1. 16(日)

講題 「仏心とは大慈悲これなり」



コロナの感染拡大が心配される中でしたが、皆さん御参詣下さり、無事に勤めさせていただくことが出来ました。初めての方もいらっしゃいました(〇)！



親鸞聖人の御命日なので、この度は「報恩講の歌」をご唱和いただき、「正信念仏偈」の行譜をおつとめしました。

その後は院主の挨拶。

そして、この度は安徳先生がお取り継ぎ下さいました。



慈悲のことを抜苦与楽(苦しみを抜いて、まことの幸せを与えるはたらき)と言います。

いつでも“すべてのいのち”の幸せを願いに、苦しみに寄り添って下さるのが阿弥陀さまであり、このことをわたしにお伝えいただいたのが親鸞聖人であるとお聞かせ下さいました。



何かをしたら、見返いを求めるのがわたしです。
何かをしたら、お礼の言葉「ありがとう」が聞けなかったら腹を立ててしまうのがわたしです。

そんなどうしようもないわたしのままだに阿弥陀さまは願われ、救って下さると聞かせていただき、手が合わさるわたしに気づくご縁でした。

皆様、ようこそのお参りでございました。